

10

12

■連載企画 100歳対談

SLAMで現場の何が 変わるか?

対談者 株式会社 コバコン 大谷 仁志
ルーチェサーチ株式会社 渡邊 豊



SLAMで現場の何が変わるか?

対談者 株式会社 コバコン 大谷 仁志
ルーチェサーチ株式会社 渡邊 豊

近年、測量の分野においてSLAM(Simultaneous Localization and Mapping)が注目されています。SLAMとは、レーザなどで計測したデータをもとに、地図の作成と位置の推定を同時に行う技術です。今回は、SLAMが作業現場でどのように活用されているか、将来的にはどのような活用が期待されているのかなどについて、SLAMに詳しいお二人に対談していただきました。

自己紹介

大谷 株式会社コバコンの大谷
です。令和4年3月26
日に、小林コンサルタン
トからコバコンに社名変
更されました。私は、前
に勤めていた会社時代か
ら写真測量が専門でした。



大谷仁志さん

それは、40年前に初めて写真測量を学んだ際、ス
テレオ写真から3D計測ができることがきっかけで、
現在も3D計測の業務を行っています。現在の会